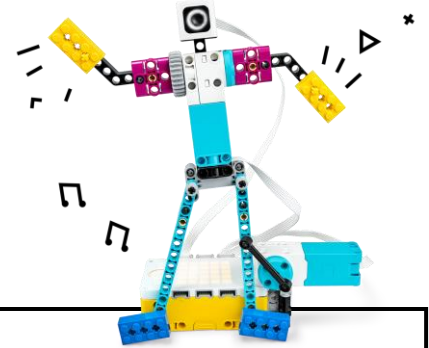


	解決すべき課題	目指すゴール	ロボットの役割
第1グループ	発展途上国の水・食・健康は不完全である。	発展途上国の水・食・健康をロボットで改善する。	水質を検査するロボット
第2グループ	人々が電気を使い過ぎて、エネルギーが必要な時に足りなくなっている。	人感センサーで電気を自動でオン・オフができるようなロボットを作って、電気を節約する。	人感センサーで電気を自動でオン・オフができるロボット
第3グループ	海や川、森林にごみが多く捨てられている。	海や陸のごみを回収し、安全な水を提供できるようにする。	土を掘って水を出し、海や陸のごみを回収するロボット
第4グループ	環境が悪化し、たくさんの生物に様々な影響を与えている。	多方向から環境を良くし、生物が安心して暮らせるようにする。	持続可能な環境にするために、ごみをひとつでも多く拾うロボット
第5グループ	道に多くある凸凹は障害がある人にとって危険である。	視覚障害者が安心して、歩ける道にする。	カラーセンサーが付いていて、視覚障害者にやさしいロボット
第6グループ	水不足と水質汚染問題	水中のごみを拾い、水質をきれいにする。	水中のごみを拾うロボット
第7グループ	海中にごみが多く、生物が減っている。	海中のごみを拾い、海をきれいにする。	海中のごみを拾うロボット
第8グループ	海洋汚染、海洋の酸性化問題	海からごみを無くし、魚達の生活を豊かにしていく。	海中のごみを拾うロボット
第9グループ	内戦が続き、地域の人達が貧困に苦しんでいる。	安全な地域から物資を届ける。	ロボットを作って、困っている人達に物資を届けるロボット
第10グループ	森林のごみ問題	陸の豊かさを守る一つとして、森林の中のごみを無くし、生物が住みやすい場所を作る。	森林のごみを拾い、ごみ収集所に運ぶロボット

SPIKE LEGO 10



〈なりしゴ ルール5か条〉

1. 組み立てはふたの上で。
2. パーツを落とさない。
3. パーツの貸し借りはなし。
4. 自分の役割をきちんと果たし、友達と協力して取り組む。
5. 最後に必ず床チェック。

〈ブロックチェック5項目〉

- ① ブロックの選択は？
「このブロックでいいの？」 「他のブロックだと…」
- ② ブロックの順番は？
「この順番でいいの？」 「ここの順番をこう変えると…」
- ③ モーターの数字や「+」「-」は？
「数字ってこれ？」 「これだと動きはどうなるかな？」
- ④ センサーとハブのつなぎ方は？
「きちんとA~Fにつないでいるかな？」
- ⑤ シンプルで分かりやすい？
「ブロック多すぎない？」 「こりすぎてる気がする。」